

図書館からのお知らせ

和紙の里コーナー

◎今後予定のイベント

第5回
観光写真コンクール
入賞作品展
2月1日(火)
～28日(月)
主催 東秩父村観光協会

東秩父村和紙の里
☎82-1468

《絵本＝子どもが読む本》だと思いませんか？

毎日忙しい大人こそ、短い文や絵に触れることで心が癒されます。

1冊の絵本を10人の大人が読んだとしたら、きっと10通りの感想や解釈があるに違いありません。絵本を通じて感じ、考え、言葉にすることで、今まで気づかなかった自分自身の内面にも気づかされます。ぜひ、絵本を読んでみてください。



▲「シニガミさん」
宮崎 達也 著
えほんの杜
命の尊さ、人との
関わり大切さを伝
える絵本です。

▼「もうすぐママは
星になる」

スーローソン原著
神田 由布子 訳 汐文社
すべてを受け入れる、
強く、やさしく、そして勇
気に満ちた絵本です。



▲「チキンマスク
やっぱりぼくはぼく
でいい」
宇津木 美帆 著 汐文社
自分に自信が持てなくな
った時など、読んで清
々しい気持ちになれる本
です。

東秩父俳句会

お、らかに米寿の賀春迎へたり
旭 青草

初日影拝する富士は白妙に
小林 梢月

健康の証を知らず賀状来る
宮崎 かつ代

寒梅や孫嫁二子の母となり
富田 公子

七十路を生きてことしも年用意
鈴木まさよし

祝事の日取りを記す初暦
笠原 勝子

むろの中白梅ほのかに匂ひけり
宮崎 昌子

温もりや友の手編みの冬帽子
篠澤 ひこ

曾孫生れ春灯優し守り札
旭 利子

南天の赤々としてこぼれそう
井上 スミ

梅の宿若木つぼみの膨らみて
鶴川 次作

文

みどりの杜俳句会

行年やみどりの句会に締めくくる
村田 和男

夫のいて日溜りに松手入れかな
土屋 寿子

境内の掃くをためらふ銀杏落葉
村上 古乃

晴れ渡り北風に乘る雲速し
関根 澄江

羽音して軒樋に来る寒雀
飯野 トヨ

鍋囲み友垣四人と食事会
田村 好子

恵比寿大黒並ぶ熊手を居間に掛
河西カナメ

行年や病癒え顔おだやかに
馬場 芳

拍手して賑やか杜のクリスマス
千野 けい

皆既過ぎ円かに浮ぶ冬の月
高野 利雄

猫車シートに被ひ畑仕舞
山田 美子

芸

白石短歌会

喜びをチームメイトと抱き合いて
感激の涙箱根駅伝
渡邊 京子

心とは通じるものかポインセチア
娘はもとめ来て飾りて帰る
渡邊美枝子

暮れなずむ墨絵のような空の中
まゆ形の月かすかに光る
坂本 美江

紅白の万両の実の色冴えて
木洩れ日穏しく新春迎う
白石 礼子

紅白のしだれ梅をば求め来て
未来の風情夢見つ植える
渡邊阿里子

短歌

一人旅日暮れて帰る峠路
落葉の音に足を早めて

風吹けば風倒木の木摺れ音
キキキクユーと聞え来るなり

故郷の山も眺めは七変化
山の姿は昔と変わらず
高田馬之丞

雨上がり下命の小草きら星も
歌のあでやか月も大空

嶋田 かめ